

戸谷敏之 とよや ともゆき 農業經濟史學者。明治四十五年七月長野縣埴科郡松代町生れ。昭和二十年歿（一九二一—四五）。第一高等學校を經く。昭和十四年法政大學經濟學科卒。遊學歐（二）至辛日本常民文化研究所研究員と爲り、土地制度史等の研究に従事。十六年應召、南方に於て戦死。

著書、『切支丹農民の經濟生活—肥前國彼杵郡浦上村山重の研究』（昭和十八年十一月十一日伊藤書局）『日本學術論叢』（）、『インギリス・ヨーマンの研究』（昭和二十六年十月二十日お茶の水書房）等。

